

## 年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

近年、国民の医療への意識が高まり、看護職には他職種との連携や役割の拡大などが期待されています。

看護学校においても、チーム医療の推進や他職種との役割分担・連携の進展が求められる中、看護に必要な知識や技術を習得するとともに、様々な状況に対しても知識をもちながら、考えて行動できる看護師育成に力を入れています。そのため、臨地実習における教育も重要視しています。

奈良県内の地域医療を担う看護師の育成をめざし、加盟病院の皆様方はじめ、多くの県民の皆様から信頼され期待される学校づくりに教職員一丸となって取り組んでいます。

おかげをもちまして、第104回看護師国家試験に全員が合格し、2年連続で合格率100%を達成したところです。これもひとえに、関係者の皆様方のご協力とご尽力の賜物と深く感謝をしております。

本年も、“愛とヒューマニティ”を基盤とした看護実践ができる“人として成長できる”看護師育成に努力をしまいたいと思います。

最後になりましたが、皆様方のご健康とご多幸を心から祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成28(2016)年 元旦

奈良県病院協会看護専門学校  
学校長 青山 信房